

計画(会合)名称 スチューデントチャプター全国大会

開催日時	2025年8月28-29日
開催場所	アーバンホテル草津, 村田製作所野洲事業所
参加者	22名(内応用物理会員 20名)
実施組織	奈良先端大応物SC
開催目的	全国の応用物理学会スチューデントチャプター(SC)の代表・副代表を招き、若手研究者の交流を促進するとともに、今後の活発なコラボレーションに向けたネットワークを形成することを目的とした。
開催内容	1日目:招待講演(琵琶湖半導体構想, Patentix株式会社 國枝浩二 様)、SC活動報告会、ポスター発表会、懇親会 2日目:村田製作所 野洲事業所 見学会

開催結果(成果)

初の完全現地開催となった本全国大会には、関東から九州に至る8つのスチューデントチャプターより計22名の学生が参加した。大会後に実施したアンケートでは総合評価が平均 9.3 / 10 点と高い評価を得ることができ、極めて好評で実り多い大会とすることができた。(回答者19名)

◇招待講演

「琵琶半導体構想」を掲げるPatentix株式会社の國枝様をお招きし、半導体業界の歴史や最新トレンド、パワー半導体の将来展望やベンチャー企業で研究開発に携わる魅力についてご講演いただいた。半導体技術の進化によって日常生活が劇的に変化した例も随所で紹介され、分野の異なる研究に取り組む参加者にとっても極めて有意義な学びの機会となった。貴重なご講演を賜りました Patentix 株式会社様に心より御礼申し上げる。(事後評価:平均 4.3 / 5 点)

◇SC活動報告会

各SCで行っているメンバー増加に向けた取り組みや、今後他のSCと連携して実施したい企画について、活発な意見交換が行われた。想定を超える熱量で議論が盛り上がり、もう少し長めに時間を確保しておけば良かったと感じるほどであった。(事後評価:平均 4.6 / 5 点)

◇ポスター発表会

ポスターセッションでは16件の研究発表が行われ、内容は多岐にわたっていたものの、全員が学生であることから質問を行いやすい雰囲気があり、また、発表者も委縮することなく、自身の研究成果を存分に発表しており、互いに学び合う有意義な場となった。(事後評価:平均 4.4 / 5 点)

◇懇親会

初日の活動終了後に会場ホテルのレストランにて開催された懇親会には19名の学生が参加し、上記プログラムを通じて既に親交を深めていたこともあり、招待講演や発表会の振り返り、日々の研究生生活に関する会話まで、活発な交流が繰り広げられた。(事後評価:平均 4.8 / 5 点)

◇村田製作所見学会

村田製作所野洲事業所の見学会が行われ、22名の学生が参加した。積層セラミックコンデンサの歴史や最新技術に関するご講演を賜ったのち、社内各所をご案内いただき、デバイスの製造・評価・解析の実際について学ぶ貴重な機会となった。さらに、見学会の最後には社員の方々との座談会も設けていただき、積極的な意見交換と交流が行われた。本大会に多大なるご協力を賜りました村田製作所の皆様に、改めて心より御礼申し上げる。(事後評価:平均 4.7 / 5 点)

